

お問い合わせ先

第十一管区海上保安本部

海洋情報調査課

海洋情報調査課長 高江洲 剛

TEL098-867-0118(内線 2530)



平成28年8月3日

第十一管区海上保安本部

## 日本初！ 自律型海洋観測装置(AOV)を用いた海洋観測網を構築 ～クリーンエネルギーでエコな長期観測を実現！～

海上保安庁では、今年度より、「自律型海洋観測装置(AOV)(注)」を導入し、日本で初めての海象・気象情報の網羅的な観測を開始します。AOVは、太陽光発電や波の力を用いて無人で長期の海洋観測が実施できる環境に優しい海洋観測機器です。

(注)AOV: Autonomous Ocean Vehicle

### 1. 観測のねらい

AOVを利用することにより、常に観測データが不足している“海の今”の情報を海上に行くことなく得ることが可能になります。

AOVは従来の船舶による海洋観測では不可能な荒天時も含めた長期間の連続観測が可能であり、特に荒天時における海洋・気象観測データを得ることで、荒天下における海難救助、災害発生防止や漂流予測の精度向上に役立つことが期待されます。

なお、取得した海洋・気象観測データはホームページによりリアルタイムで広く一般の利用者に公開する予定です。

### 【 AOV 観測の様子 】



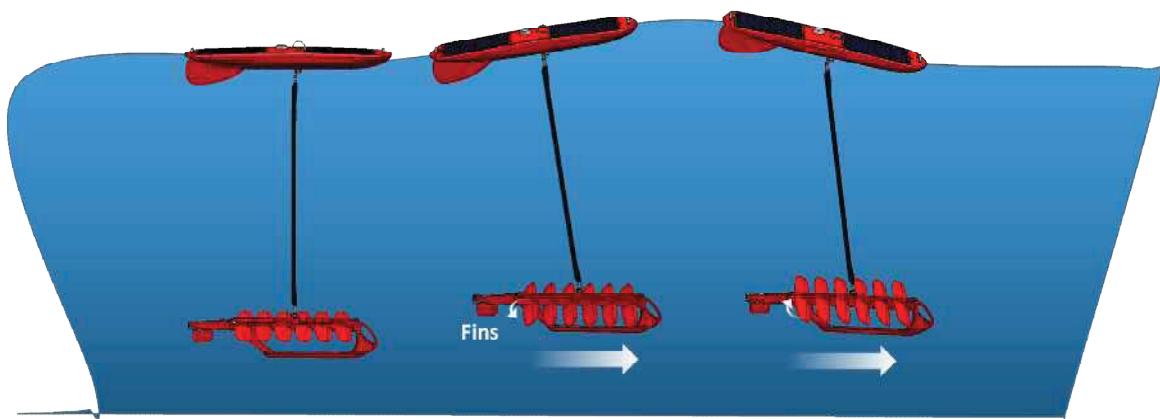
☆データの取得



## 2. AOVとは

AOVとは、波の上下動を動力源として移動し、観測機器や通信に使用する電力は太陽光発電から供給するため、このような名称としています。これらの特徴から、これまで船ではできなかった観測を、ゼロエミッションで、生物や環境への影響なく長期に行うことができます。また、AOVは陸上から遠隔操作や観測データの転送を衛星通信により可能としており、24時間リアルタイムに気象・海象データを得ることができます。

### 【AOV 移動原理イメージ】



### 【AOVの仕様】

・ フロート寸法	305cm×81cm×23cm
・ 水中グライダー寸法	213cm×142cm×21cm
・ 重量	約 150kg
・ 観測項目	海潮流、水温、塩分、波浪 潮位、気温、気圧、風向風速
・ 安全対策	標識灯(LED 発光) レーダーリフレクター 船舶接近時自動回避 陸上からの衛星を通じた監視
・ 平均移動速度	約 1.3Kn (約 2.4km/h)

## 3. その他

8月22日(月)～8月26日(金)の間(26日は午前中のみ)、那覇港湾合同庁舎 1F ロビーで AOV 本体の展示を行います。

8月23日(火)午後3時00分から上記展示場所において担当者による説明会を実施します。

取材をご希望される社は、別紙用紙に必要事項を記入の上、8月22日(月)午後5時までにご連絡をお願いします。

## 自律型海洋観測装置(AOV) 取材申込書

No.	氏名	フリガナ	社名	役職	電話番号	携帯番号
1						
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						

取材申込書 送付先

第十一管区海上保安本部 海洋情報調査課

FAX:098-868-5242

TEL:098-867-0118(内線2530)